

平成 25 年 12 月 5 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

## 静岡県菊川市におけるメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスの組成について

当行は、株式会社リサイクルワン(東京都渋谷区、代表取締役社長 木南陽介、以下「リサイクルワン」)並びにイオンデライト株式会社(大阪府中央区、代表取締役社長 中山一平、以下「イオンデライト」)など合計 4 社が出資する 2 つの特別目的会社(SPC)が静岡県菊川市に建設する、発電容量合計約 16.9 メガワットの大規模太陽光発電所(メガソーラー)に対するプロジェクトファイナンスを組成し、係る融資関連契約を平成 25 年 11 月 28 日に締結いたしました。このプロジェクトファイナンスは当行がアレンジし、建設にかかる費用のうち総額約 47 億円を融資するものです。

リサイクルワンはプラスチックリサイクル事業や環境コンサルティング業務などを展開し、メガソーラー事業でも、これまでに茨城県潮来市、千葉県富津市の 2 カ所で計 54 メガワットの開発実績を有しています。また、イオンデライトは本件の操業保守管理を担います。事業地は良好な日射量があり、安定的な発電量が期待できるなど、好条件の整ったプロジェクトとなっています。平成 25 年 12 月に着工し、平成 27 年 2 月ごろの商業運転開始を予定しています。

当行では、第二次中期経営計画における法人向け業務戦略の一環として、再生可能エネルギー事業を重点分野の一つと定め、メガソーラー事業については、平成 24 年度よりファイナンスアレンジ業務の実績を積んでいます。さらに、組成したプロジェクトファイナンスに対して地域金融機関に参加を呼びかけ、地域金融機関と連携した取り組みも行っています。地産地消のプロジェクトを支援する観点からも、当行は今後とも同業界に対するプロジェクトファイナンスに積極的に取り組んでまいります。

### 【プロジェクトの概要】

事業名称 : 静岡県菊川堀之内谷・石山メガソーラー事業  
発電容量 : 合計約 16.9 メガワット  
(菊川堀之内谷ソーラー:約 7.5 メガワット、菊川石山ソーラー:約 9.4 メガワット)  
事業主体 : 株式会社菊川堀之内谷ソーラー(SPC)、株式会社菊川石山ソーラー(SPC)  
スポンサー(SPC 株主) : 株式会社リサイクルワン、イオンデライト株式会社など合計 4 社  
商業運転開始 : 平成 27 年 2 月ごろ予定

※本格稼働後、発電する電力は、平成 24 年 7 月に施行された「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づく電力供給契約により、20 年間にわたって全量を固定価格にて中部電力株式会社に売電。

### 【株式会社リサイクルワンの概要】

名称 : 株式会社リサイクルワン  
代表者 : 代表取締役社長 木南 陽介  
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 3-10-13 渋谷 R サンケイビル 6 階  
資本金 : 11 億 9 千万円(平成 25 年 5 月 30 日現在)

### 【イオンデライト株式会社の概要】

名称 : イオンデライト株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 中山 一平  
本社所在地 : 大阪府中央区南船場 2-3-2 南船場ハートビル  
資本金 : 32 億 3 千 8 百万円(平成 25 年 8 月 31 日現在)

### 【融資契約の概要】

貸付人 : 株式会社新生銀行(アレンジャー)  
融資金額 : 総額 約 47 億円  
契約締結日 : 平成 25 年 11 月 28 日

以上